

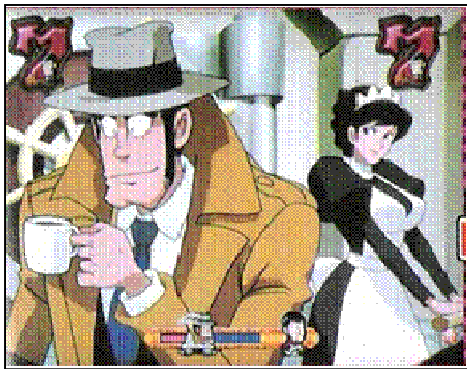
【技術分類】 3－2－3 表示器関連／表示内容／特殊表示

【技術名称】 3－2－3－1 映像

【技術内容】

大画面液晶と制御装置、映像基板の高度化により、現行機では大半の機種に実写映像や CG ムービーなどが盛り込まれている。特にアニメーションタイアップ機や芸能人タイアップ機では多用される傾向にあり、映像を演出内に盛り込むことで、モチーフの再現性を高める、もしくは臨場感を高める等の効果がある。また、特殊な映像としては、粘土を材料にしたストップモーションアニメ「クレイアニメ」など、独自映像を盛り込む工夫がなされている機種もリリースされている。なお、映像の表示内容は適宜決定できることに過ぎないものである。

【図 1】 アニメーションやムービー演出の例



(C)モンキーパンチ／TMS・NTV

出典：(左) 刊行物名：「パチンコ必勝ガイドパチンコ年鑑 2006」、発行年月日：2006 年 1 月 22 日、編集人：成澤浩一、発行人：末井昭、発行所 株式会社白夜書房発行、出典箇所：82 頁
：(右) 刊行物名：「パチンコ必勝ガイドパチンコ年鑑 2006」、発行年月日：2006 年 1 月 22 日、編集人：成澤浩一、発行人：末井昭、発行所 株式会社白夜書房発行、出典箇所：13 頁

【出典機種】

(左) CR 銭形：株式会社平和

(右) 忍術決戦*¹ CR 影*²：株式会社サンセイアールアンドディ

【図 2】 3D ポリゴンやクレイアニメの活用例



出典：(左) 刊行物名：「パチンコ必勝ガイド爆裂年鑑 2001」、発行年月日：2001 年 2 月 9 日、編集人：成澤浩一、発行人：末井昭、発行所：株式会社白夜書房発行、出典箇所：139 頁
：(右) 刊行物名：「パチンコ必勝ガイド爆裂年鑑 2002」、発行年月日：2002 年 1 月 26 日、編集人：成澤浩一、発行人：末井昭、発行所：株式会社白夜書房発行、出典箇所：79 頁

【出典機種】

(左) CRデンデンデン※³一章：豊丸産業株式会社

(右) CRブンドリキング：株式会社平和

※1「忍術決戦」：株式会社サンセイアールアンドディの登録商標

※2「影」：株式会社サンセイアールアンドディの登録商標

※3「デンデンデン」：豊丸産業株式会社の登録商標

【技術分類】 3－2－3 表示器関連／表示内容／特殊表示

【技術名称】 3－2－3－2 プレイヤーの顔写真

【技術内容】

プレイヤーの顔写真を演出内に盛り込む「パチショット」を搭載した機種が 2003 年にリリースされた「C R 神龍物語※¹」（平和）である。筐体上部に携帯電話等で用いられるマイクロデジタルカメラを配置、プレイヤー自身の顔を撮影し、液晶画面内に投影できる機能で、自分の顔が画面内に映るほど、大当たり期待度が高まる画期的な演出内容であった。また、大当たり時には記念撮影を行なえる機能も搭載している。

【図 1】パチンコ機初となるマイクロデジタルカメラの搭載機



出典：株式会社平和、C R 神龍物語※¹カタログ

【出典機種】

C R 神龍物語※¹：株式会社平和

※¹「神龍物語」：株式会社平和の登録商標

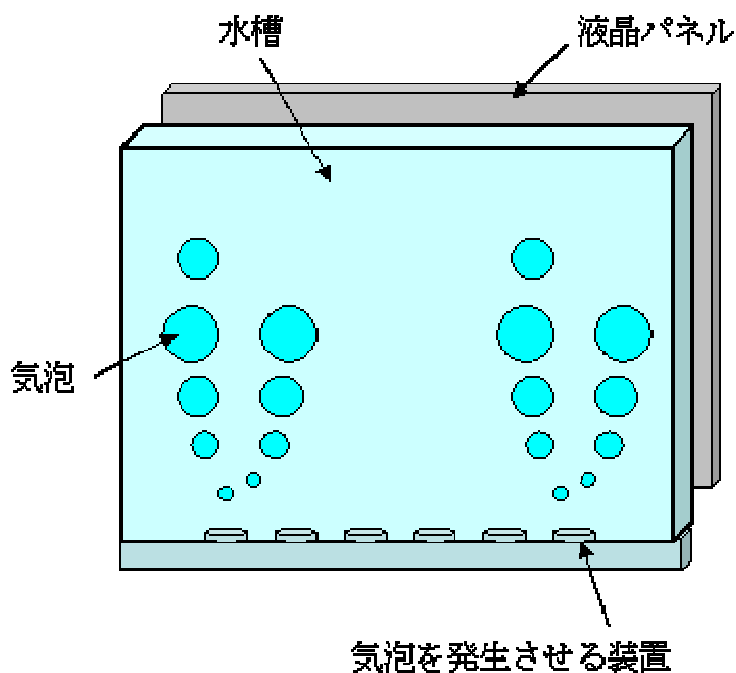
【技術分類】 3－2－3 表示器関連／表示内容／特殊表示

【技術名称】 3－2－3－3 水（水槽）

【技術内容】

パチンコ機初となる液晶画面前に水槽を設置した「アクアディスプレイ」と称される独自の表示器を搭載したのが、2005年にリリースされた「CRおよげ！たいやきくん」（平和）である。「アクアディスプレイ」から泡を出現させることにより、画面内に表示される海中のシーンに臨場感を持たせていた。

【図 1】 水泡を用いた演出の例



液晶前面に水槽、水槽下部に気泡を発生させる装置が搭載されている。

特定演出時には気泡を発生させることで、水槽を通して見る液晶画面に水中の臨場感を持たせるこ

出典： 本標準技術集のために作成

【参考資料】

株式会社平和ホームページ

関連項目「トップページ＞製品情報＞パチンコ機種一覧＞2005＞およげ！たいやきくん」

<http://www.heiwanet.co.jp/co/product/pachinko/2005/index.html>

検索日：2007年1月8日